

かわのべ
『川辺の道』見どころ

池田神社



明治元年に池田神社と改称。
白兔神社の摂社として蒼稻魂神
を祀った稲荷神と、岡家女神を
合祀した。大正5年に賀茂神社に
合祀された。

はしもい
土師百井廃寺跡



国の史跡として登録されている
白鳳時代の寺院跡。三重塔の塔石
が明確に残り、金堂、講堂跡も発
掘された。ここに白兔伝説がある
慈住寺があったといわれる。

福本白兔神社



創立年代不詳。五カ村の氏神とし
て「白兔大明神」を祀っていた。
明治時代ご神体は一旦賀茂神社へ
合祀されたが、近年住民の強い願
いで社を建てたことにより戻され
た。祭神は素戔神、稻生神。

成田山青龍寺



和銅3年行基の開祖と伝わる。
本堂に江戸時代の白兔神社の社殿
が安置されている白兔伝説ゆかり
の寺。「因幡の成田山」として不
動明王を祀り、船舶安全を祈願。

まんたいじ
万代寺遺跡



古代八上郡郡衙跡。
発掘調査の後、田に埋め戻されて
いるが、ここに東西92メートル
で全国一の規模を誇る郡衙（郡の
役所）の跡があった。

米岡神社



八頭の白兔伝説で天照大神が仮の
宮を営まれた霊石山の伊勢ヶ平に
あった伊勢宮をこの地に移した。
祭神は天照大神。

自転車のルール & マナーを守って楽しみましょう

- ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
 - ☒ 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - ☒ 夜間はライトを点灯
 - ☒ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
 - ☒ 踏切は自転車を降りて通行
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

八頭町までのアクセス

八頭町は鳥取県の南東部に位置し、鳥取市に隣接しています。
大阪から 大阪駅⇒郡家駅 JR 特急「スーパーはくと」で
 約2時間10分
 自動車で約2時間40分
鳥取から 鳥取駅⇒郡家駅 JR 因美線で約15分
 自動車で約20分
鳥取砂丘コナン空港から
 空港⇒郡家駅 連絡バスで鳥取駅まで約20分、
 JR 因美線に乗り換え 約15分
 自動車で約30分

発行：やずらさぎプロジェクト（八頭町の白兔伝説を推進する会）2022年3月発行
 お問い合わせ：八頭町観光協会 郡家駅コミュニティ施設ふらっとびあ・やず内
 〒680-0461 鳥取県八頭郡八頭町郡家 648-6
 TEL：0858-72-6007 E-mail：yazukanko@sage.ocn.ne.jp



八頭の白兔伝説を訪ねる

かわのべ

川辺の道

ウォーキング&サイクリングMAP



八頭町に伝わる白兔伝説とは

～慈住寺記録・城光寺縁起より～

その昔この地に天照大神が降臨され、しばらく留まられたいと
 行宮（仮の宮）を建てる地を探していたところ、一匹の兔が現れ
 天照大神の道しるべをしたという伝説が八頭町には伝わっています。
 兔は天照大神の衣の裾をくわえ、中山から尾根伝いに霊石山の広い
 窪地のふたつの石があるところ（伊勢ヶ平）へ誘い、姿を消しました。
 天照大神はそこへ行宮を営み暫く留まられた後、霊石山にある
 大きな石の上（御子石）に冠を残して現在の氷ノ山を越え元伊勢の方
 に去って行かれたとのこと。

八頭の白兔伝説を訪ねる

かわのべ

川辺の道

ウォーキング&サイクリングMAP

八頭町には天照大神の道しるべとなった白兔伝説が伝わっています。
のどかな風景を楽しみながら川辺に点在する
うさぎゆかりの寺社や古代を感じる地を訪ねてみよう！



ルート上は郡家駅・青龍寺以外にトイレポイントがありませんのでご注意ください。

- 兔の気持ちになれるように準備運動
- 兔になった気持ちで歩く
- 兔になった気持ちで走る
- 兔になった気持ちでこぐ
- 車では兔になれないので、郡家駅に停めて歩きましょう。



ウォーキングコース(約8km)
徒歩2時間30分
(自転車の場合約1時間30分)

サイクリングコース(約11km)
約2時間30分

郡家駅	17分	1.4km
池田神社	20分	1.6km
土師百井廃寺跡	28分	2.2km
福本白兔神社	18分	1.4km
成田山青龍寺	18分	1.4km
郡家駅		

郡家駅	15分	2.3km
万代寺遺跡	3分	450m
万代寺橋	13分	2.1km
米岡神社	6分	850m
土師百井廃寺跡	7分	1.2m
池田神社	7分	950m
福本白兔神社	8分	1.4km
成田山青龍寺	8分	1.4km
郡家駅		



レンタサイクル(有料)の詳細は
八頭町観光協会公式ホームページ
「やずナビ」へ

